

企業版ふるさと納税の対象事業リスト

令和7年4月1日現在

地域再生計画の事業名（基本目標）		5 龍ヶ崎で多様な人々が活躍するまちづくり事業	
令和7年度予算総額		5,070,000 円	
具体的な事業（プロジェクト）			
事業名称	流通経済大学連携事業（龍・流連携）	予算額	1,720,000 円
		所管課等	まちの魅力創造課
流通経済大学と連携し、教育・文化・スポーツなどの様々な分野の事業を展開することにより、地域の活性化を図ります。			
事業名称	多文化共生社会構築事業	予算額	1,250,000 円
		所管課等	地域づくり推進課
多文化共生社会の実現に向け、多様性を認め尊重し合い、外国籍の市民が安心して暮らせるための環境整備に努めます。			
事業名称	市民活動サポート推進事業	予算額	2,100,000 円
		所管課等	地域づくり推進課
市民活動の初期や拡充期を支援し、活発な市民活動を促進するため、市民活動団体に財政的支援を行います。			
（参考） 地方版総合戦略における最上位計画との関連	政策の柱	施策	施策の展開方向
	2 まちの元気を生み出す産業と交流のあるまちづくり	(4)流通経済大学との連携の推進	① 龍・流連携事業の推進 ② 大学（学生）と市民の交流促進 ③ 学生の住みごこちの向上と愛着の醸成
	4 誰もが自分らしく、生きがいを持って暮らせるまちづくり	(3)多様性を認め尊重し合う、共生社会の実現	① 男女共同参画社会・女性活躍社会の実現 ② 多文化共生社会の構築 ③ 人権を尊重して多様性を認め合う社会の構築
	8 市民と共に育む持続可能なまちづくり	(1)市民主体のまちづくりの推進	② 市民自らが考え、行動する、活発な市民活動の促進 ③ 地域における市民活動の活性化
		(3)効率的で透明性の高い行政運営	③ 民間サービスの活用 ⑤ 人材の確保と育成

※ 本市では、「まち・ひと・しごと創生総合戦略（地方版総合戦略）」について、まちづくりの最上位計画である「龍ヶ崎みらい創造ビジョン for 2030」に内包する形で策定していることから、参考として、地方版総合戦略と最上位計画との関連について記載しています。